

## 在宅医療推進に向けての取組状況【最上地域】

### 1 医療・介護・福祉の連携

- (1) 退院支援に係る情報交換会（最上総合支庁主催）（平成 21 年度より実施）
  - ・目的：地域における円滑な退院支援体制の構築等
  - ・参集範囲：病院（退院支援担当及び病棟看護師）、訪問看護ステーション、介護支援専門員、地域包括支援センター、薬剤師、栄養士等
- (2) 関係団体意見交換会（最上総合支庁主催）（H26 年度より実施）
  - ・目的：各団体主催の在宅医療推進に係る事業の紹介及び合同開催等の調整
  - ・参集範囲：新庄市最上郡医師会、県作業療法士会、県介護支援専門員協会、県栄養士会、新庄最上薬剤師会、最上総合支庁
- (3) 関係団体主催の意見交換会  
新庄最上薬剤師会
  - ・多職種参加型の薬と在宅医療に関する意見交換会の開催（H27. 3. 19 開催）

【課題】○関係団体間の「より顔の見える関係」の構築  
○関係団体が連携した住民向け講演会・研修会の開催  
○退院支援に係る最上管内統一マニュアルの作成と実践 等

### 2 住民への啓発（講演会等）（平成 26 年度の取組）

- (1) 関係団体による啓発
  - ① もがみ地域在宅医療推進研究会（事務局：新庄市最上郡医師会）
    - 《講演会》・「食べる」を支える栄養管理
      - ・最期まで目一杯生きる
      - ・大蔵村在宅医療の現場と在宅のすすめ
  - ② 山形県作業療法士会
    - ・認知症出前講座の開催（最上地区の老人クラブからの依頼）
    - ・出前講座参加者用パンフレット（「認知症の方への支援」）作成
  - ③ 新庄最上薬剤師会
    - ・在宅訪問対応薬局マップの作成
- (2) 在宅療養推進研修会（最上総合支庁主催（県歯科医師会と連携実施））
  - ・テーマ：「最期まで住み慣れた地域で幸齢に暮らすために」
  - ・講演内容：「山形県内の在宅歯科医療の取組み」  
「最上地域の在宅歯科医療の現状」
  - ・開催日：H27. 1. 28

【課題】○住民の在宅医療（在宅看取り含む）への不安感の払拭（安心感の醸成）  
○「病院・施設入所」から「在宅医療」への意識啓発  
○在宅療養に関する住民相談窓口の確保  
○関係団体が連携した住民向け講演会・研修会の開催[再掲] 等

### 3 在宅医療に携わる人材のスキルアップ（平成 26 年度の取組）

- (1) 新庄最上薬剤師会
  - 《研修会》在宅訪問指導業務の資質向上を目的とした研修会の実施（H26. 12. 18 開催）
- (2) 山形県介護支援専門員協会
  - 《研修会》「地域ケア会議における介護支援専門員の役割」（H26. 12. 6 開催）
- (3) 山形県栄養士会
  - 《研修会》「在宅医療と管理栄養士」（H26. 11. 30 開催）  
「在宅訪問管理栄養士の実際と課題」（H26. 11. 30 開催）

【課題】○多職種が連携した「人材のスキルアップ方策」の検討及び検討の場の設定 等

